

千葉県立幕張総合高等学校

校長 岩波 永

〒261-0014

千葉県千葉市美浜区若葉3-1-6

Tel 043-211-6311

Fax 043-211-6317

<https://www.chiba-c.ed.jp/msh/>

平成8年4月に、県立幕張東、幕張西、幕張北高校（幕張三校）が統合し、普通科全54学級の大規模校として開設しました。  
 平成15年に単位制に移行し、翌16年には、県立若葉看護高校と統合しました。  
 平成31年度入学生より総合学科として募集し、現在、総合学科49学級、5年一貫看護師養成課程の看護科・専攻科5学級、全54学級のマンモス校となっています。

人文系列

文理系列

理工系系列

芸術系列

生徒定員

総合学科定員

680

総合学科学級数

17

併置する学科

看護科

学期制

2

学期

課程全定員

720

課程全学級数

18

併設する課程

修業年限

3

年

教職員数

副校長・教頭

4

実習教諭

0

司書含む事務職員

9

単位認定

80

主幹・総括教諭等

1

実習助手

5

技術職員

1

教諭

138

非常勤講師

11

非常勤・嘱託の事務・技能職員

6

看護教諭

4

非常勤講師

20

その他

1

社会人講師

0

合計

200

卒業認定単位数

80

単位認定

高卒程度認定試験

まで

高大連携

技能連携

実務代替

技能審査

その他

今年度開設講座数（除 特別講座）

講座数

687

科目数

104

始業時刻・終業時刻

始業

8

時

30

分

終業

15

時

50

分

教育課程の特色・科目選択のルール

それぞれの学習内容量・難易度に基づいて、各科目を細分化して「講座」と呼び、必修科目は「必修講座」と「必修選択講座」とに、選択科目は「総合選択講座」と「自由選択講座」とに、それぞれ分けられている。

生徒が自己の興味・関心・進路希望などに沿って、時間割編成の最大限可能な範囲内で、科目・講座を選択履修でき、幅広い視野に立ち各自の進路希望をしっかりと見据えたうえで、「系列」を選び、「各系列ごとの選択パターン」などを参考に自分の時間割を作っていく。

産業社会と人間（企画運営と年間の予定）

学修指導部が年間計画を立て、企画・運営をしている。主に担任・副担任のティームティーチングで指導する。自己啓発的な体験学習や討論等を通して職業の選択決定に必要な能力・態度、将来の職業生活に必要な態度やコミュニケーション能力を養うことを目標として取り組んでいる。

年間を通して、自己理解、社会人としての基礎知識（マナー講座等）、社会への視野を広げる（新書の読破等）、職種・業種研究（企業研究）、大学生による講話（カタリバ等）、プロフェッショナルの流儀（社会人講話）、ミスマッチのない大学選択（系統別・分野別説明会）、プレゼンテーション能力育成（テーマ別発表会等）について実施する。

卒業生の進路状況（総合学科）

大学/短大

545

専門/専修学校

29

（国公立）

21

就職

2

（国公立大）千葉・筑波・東京海洋・電気通信・東京藝術・富山・信州・会津・千葉県保健医療  
 （私立大）青山学院・亜細亜・跡見学園女子・大妻女子・学習院・学習院女子・神奈川・神田外語・北里・杏林・共立女子・慶應・国立音楽・工学院・國學院・国際医療福祉・国士館・駒澤・産業能率・実践女子・芝浦工業・淑徳・順天堂・女子美術・昭和女子・成蹊・成城・専修・大正・大東文化・千葉工業・千葉商科・多摩美術・中央・帝京・帝京平成・東海・東京音楽・東京家政・東京電機・東京都市・東京農業・東京理科・東邦・東洋・獨協・二松学舎・日赤看護・日本・日本獣医生命科学・日本女子・日本体育・文教・法政・星薬科・武蔵・武蔵野・武蔵野美術・明治・明治学院・立教・立正・立命館・早稲田・和洋女子  
 他多数

総合的な探究の時間（年間予定等）・指導のポイント

2年次…社会人としての基礎知識から始まり、前期に、企画書・報告書の作成方法、コミュニケーション講座、企業インタビュー、大学生インタビュー・大学訪問などを通して目標の明確化を図る。

後期には、大学研究等により志望校を選定し、自己課題探究（自己課題の解決を探索）、トレイルスタディイング（学習強化月間）を実施して3年次に円滑に取り組めるようにする。

3年次…自己理解（振り返り等）、進路実現のためのPDCAサイクル作成（OODAループ検討）、社会貢献の在り方について取り組み、進路実現、学習の生涯化につなげる。

学校の特徴

幕張メッセの近代的な建物を間近に臨み、2,000名あまりの生徒が学び活動する県内随一の施設と広大な敷地を誇る学校である。

進学重視型単位制として、生徒一人ひとりが、自己の進路希望・興味・関心等に応じた選択履修ができるよう多彩な教科科目を設けている。特に、進学希望実現のために、少人数講座や習熟度別授業をはじめ、大学進学に向けた演習講座・基礎力充実の基本講座・発展的学習を支える専門講座を開設している。

今後の課題

- 自己の将来の生き方や進路について考察する学習、及び、職業人として必要とされる能力・態度、望ましい職業観を養う学習を推進する。
- 複雑な履修選択について職員の理解を深め、生徒の個々に応じた的確な履修指導・進路指導を組織的に推進する。
- 総合学科として、魅力ある系列の設置と教育課程の編成を実現する。

履修ガイダンス・進路指導の工夫・指導立案組織

各学年ごとに、科目・講座選択の手引き（45ページ）を作成、配布し、各教科からのアドバイス、系列ごとの選択パターン、各講座案内などを掲載している。

例年行っている保護者対象説明会が、感染症の関係で実施出来ず、代わりに文章での説明となった。家庭においても履修・選択について共有し、5月から担任や担当者による指導、さらに、学修指導部、進路指導部による履修・進路相談をはじめ、ガイダンスなどを実施して全校体制で対応している。